
大好きだったあの人へ

幽汰

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

大好きだったあの人へ

【NZコード】

N1990C

【作者名】

幽汰

【あらすじ】

いつも自分の側にいたあの人・・・でもその人は付き合っていた。
・・・好きだったあの人はもう自分の側にはいない・・・

(前書き)

読みづらさですがよろしくお願ひします

今日僕は大切な人を失う

この世で一度大好きだった人を失う

その人に会つて人生が180度変わったくらいだ・・・その人に会えるんだつたら毎日頑張つて行ける気がした・・・何が起きてもあの人気がいるから頑張れる気がした・・・
毎日毎日あの人事を考えるだけで楽しいと思えた・・・
その人の事も考えるだけで毎日が楽しかつたでも・・・そんなの今日が最後・・・

でも僕が大好きだった人はもう僕の近くにはいない

その人は付き合つてたのだ・・・

やつと諦める気になれたでもそれを思い出すたんびに心が痛くなる

ホントに好きだつたからこそこんな気持ちになれたのだ

もつれよつと僕に勇気があればこんなことにならなかつたのかな・・・

と悔しい思いばかりする
後悔だけが大きくなる
この気持ちはなんだろう
好きで好きででしようがなかつた

でももう僕の近くには無いのに残念な気持ちばかりのつづく

あの人の幸せを素直に喜べない・・・

恋とははかなくて虚しい物だ

そして奇跡などと言つものはない

でもあの人に恋をしたおかげで自分が変われた気がする

最後にあの人に伝えたいことがある・・・

『ありがとう』と

人間生きてるかぎりいことは起るはずさ・・・神様はきっと見
てくれる・・・

どんなに辛くても諦めないで頑張つてみよう

忘れるまで時間がかかる

思い出になるまで大変だと思つ

でも僕は負けずに頑張るつと思つ

次の恋を見つけるために・・・

(後書き)

読んで頂ありがとうございました

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1990c/>

大好きだったあの人へ

2010年12月9日03時33分発行